



がっこう  
学校だより

じゅうてんもくひょう

重点目標 「スマイル100% ～つなげよう 自分のハート♡みんなのハート♡」

# 和の玉まるく！

2023(令和5)年  
やまとしりつしぶやしやうがっこう  
大和市立渋谷小学校

がっこう  
8・9月号



## 「つぶやく」2学期に

夏休みが終わり、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。それぞれの夏のチャレンジの話を通して、話をしながら2学期をスタートしてまいります。まだ、しばらくは、残暑も厳しい状況が予想されます。体調管理をしながら生活リズムを「学校モード」に上手に切り替えていってほしいと思います。

さて、今まではコロナ禍になり制限がある中で厳しい状況にありましたが、3年前から新しい学習指導要領に則った教科書が使用されています。そこでは、クラスの仲間と対話をしながら学び合う中で、生きていく力を身に付けていくことが求められています。

そこで、今だからこそ改めて先生方に提案していることがあります。それは授業中に児童が「つぶやく」ことを促すことです。先生の話やクラスの仲間の発言に、「ああ」「なるほど」「同じです」「ちょっと違うかも」とつぶやいて反応することを認めていくというものです。関係ない私語や相手を否定するつぶやきは反則です。正しく反応することがクラスに広まることで授業内容に集中し、学習への参加意識が高まります。クラスが「つぶやく」雰囲気になってくると「なるほど」「〇〇ということかな」とか「ちょっと違うかも」に「〇〇じゃないかな」「よくわからないけど」「それ見たことがある」など、反応に加えて考えが出てきます。これを更に認めることで対話の下地作りが行えると考えました。



人前での発表が苦手という子が多くみられます。今までを振り返ると「静かに話を聞きましょう」と伝えるのが当たり前でした。だけど、普段の練習もないのに発表だけ「はい、どうぞ」です。意見を伝える際に緊張するのも仕方ありません。授業で児童が「つぶやく」ことで毎回の授業で興味を持って前向きに聞くことや、考えを持って発表することの個人練習がたくさんできるはずですよ。

今後、機会があるごとに、このことを「つぶやく」ことにしました。

校長

## 「125周年のアンケートの話」

125周年に向けてのアイデア募集のアンケートを進めています。夏休み前に、児童、教職員、そして、PTAのほうからは保護者の皆様にもアイデアを募集するを行いました。125年の節目に在籍する児童にとって記念として思い出に残る取り組みとなり、なるべく無理のない「スマイル100%」な取り組みを選んでいきたいと思っております。

今後、集めたアイデアを集計し、魅力のある実現可能なアイデアを検討・計画してまいります。もちろん今からでもすぐに取り組みそうなアイデアは2学期中からでも取り組んでいけるようにしてまいります。渋谷小学校に関わる皆さんの楽しみとなればと考えています。